

ヘパリン Na ロックシリンジ納入困難に対するの対応について

2023.3.23

薬剤部

【納入状況（2023.3.22 現在）】

需要に対して供給が間に合っていない状況だが、継続で製品の作成はされている。
作成後、試験に合格した製品のみ出荷がされるため、週により供給量にバラツキがあり納品できる量が左右されるが供給が完全にストップされることはない。
しかしながら今週はこれ以上の供給は望めないとの知らせが卸よりあった。

【対策】

必要時に使用できるようにできるだけ使用を制限することとする。

◎中心静脈カテーテルのロックに関しては **1日1回のみヘパリンロックシリンジを使用し、それ以外は生食を使用**することを推奨とする。

（未使用時のヘパリンロックが1日1回で良いという見解を参考）

◎中心カテーテルのフラッシュ（側管投与時など）に関しては**生食を使用**することを推奨とする。

◎CVポートに関しては、当院ではグローシオンタイプの CV ポートを使用しているため。（総務課確認済）、**生食を使用**することを推奨とする。

◎抹消ルートに関しては、ロック・フラッシュ共に**生食の使用**を推奨とする。

◎その他の使用に関して、他で代替を検討の上で難しい場合は、ヘパリンロックを使用して下さい。

※中心静脈カテーテルおよび CV ポートに使用する生食に関しては、作り置きなどは避け感染予防の観点から衛生的に作成した生食の使用にご協力をお願いします。

上記対策にて、ヘパリン Na ロックが不足した場合、ヘパリン入り生食を作成し使用することとなります。

大変お手数をお掛けしますが推奨を守った使用にご協力お願い致します。

以上